

広袴便り

広袴町内会
会報第 15 号

発行日
平成 20 年 10 月 5 日

発行責任者
広袴町内会
上杉孝三郎



クリーンアップデー

七月十三日、平成二十年度 第一回「クリーンアップデー」が予定どおり実施されました。

当日は三十五度を超える猛暑日にも係わらず、多数の参加者のご協力により、町内会としての清掃活動を実施することができました。

活動時間は十時から十二時までの二時間を予定しておりましたが、場所によりましては十四時近くまで、長時間に渡って実施されたところもあるようです。ご苦労さまでした。この場をお借りして、お礼を申しあげます。

清掃したところがきれいになるのは当然ですが、きれいなどところにゴミは捨て難いものです。結果としてゴミのポイ捨ても少なくなり、常にきれいな街となるのではないかと思います。

また、街が美化されると防犯にも繋がります。このように、清掃活動がよい波及効果を生むことになります。

皆様におかれましては日々、近隣の清掃活動をさ

れているかと存じますが、十一月の下旬には第二回の「クリーンアップデー」を予定しております。きれいな街づくりを進めるうえで、また町内会としての親睦も兼ねまして、今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【環境・衛生部より】



広袴 3-27 地先



鶴川台尾根緑地



広袴公園

自主防災訓練

七月二十七日の日曜日に広袴町自主防災訓練が行われました。お天気に恵まれすぎて大変暑い中、広袴町内やフレッシュタウンの皆さんの多数の参加を頂きました。

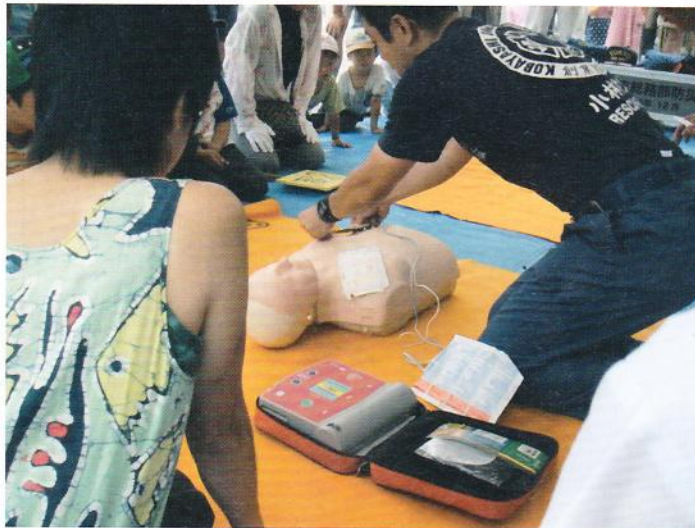
今年の訓練は鶴川消防署、広袴の消防団の方々の指導協力の下、三角巾やAEDの使用方法を習得する応急救護訓練、ふだんなかなか使用する機会のない消火器を実際に使用してみる初期消火訓練、煙が充満した室内を通り抜けて煙の怖さを体験する煙ハウス、市の防災課による阪神大震災と同じ地震が再現された起震車(ぐらり号)体験、市が備蓄しているアルファ米を使用した炊き出しの試食などの訓練を行いました。

各訓練とも皆さんとても真剣に参加されていて、いざというときの対処方法を身につけていただけたと思います。一年に一回の訓練で少しかもしれないが、実際に災害が起こった時の備えになったと思っております。

災害は日頃からの備えが大切です。皆さんご家庭ではいかがでしょうか。消火器や防災グッズの準備はされていますか。避難場所はご存知ですか。出来る事から結構ですので、ぜひご家庭内での防災対策をお願いします。なお既存の住宅でも平成二十二年四月から住宅用火災警報器の設置が義務化されますのでぜひ設置をお願いします。

本年は昨年に比べ若干参加される人数が減ったのですが、最近関東でも大雨などの異常気象も多く、地震もかなりの確率で起こるといわれています。災害に対する日頃からの心構えが大切ですので、来年もぜひご参加いただきまますようお願いいたします。

【防災・防犯・交通部】



AEDの使い方



アルファ米炊き出し



人口呼吸の訓練

盆踊り大会

踊り大会を終えて

記録的な酷暑が続いていますが、町内の皆様にはその後もご健勝のことと存じます。

広袴町内会最大のイベントである盆踊り大会も、多くの方々のご協力のもと、その準備段階から当日の進行、翌日の後片付けまで恙無く運営できましたことを感謝いたします。

また、今回は例年になく大勢の方々のご参加を得



アルファ米いかがですか？

て、出店の売り上げも上々で、早々と完売するなど大変賑やかな楽しい夏の一夜となりました。

相談役、町内会長はじめ町内会役員の方々の強いご支援はもとより、消防団、子供会、広楽会等各団体の積極的なご協力には毎年のこと乍ら深く感謝しております。

新しいメンバーで担当しました昨年は、反省点多々ありましたが、少しは改善されたかなと自負しておりますが、来年から新たなスタッフでさらに改善したものにして頂けるものと思います。

旧くから広袴の地にお住いの方々と、ここ数年の間に急激に増加した新しい町民が、お互いに溶け合い、協力し理解し合える数少ないチャンスである盆踊り大会が、益々繁栄していくことを念じております。

例年のこと乍ら、当町内の踊り子さんのもとより、近隣町内会からの多くの踊り子さん達に大会に華を添えて頂いたことは云うに及びません。

ここで皆さんにご披露したいことは、昨年からの大会の担当責任者である本郷文化部長の率先垂範の陣頭指揮です。あの豪快な風貌の剣士が、誠に細やかな心配りでみんなを引張ってくださいましたことに敬意を表したいと思います。

最後に陰の功労者と云える有志のご婦人方のご活躍、「大量の玉ねぎを涙を流しながら、きざんでおられた姿」、「接待補助で細かい心配りで来賓の応対に走り廻っておられた姿」など眼に焼きついていきます。

このような感想を述べさせていただいた大イベントも八月二日夜十時前に滞りなく、幕となりました。

改めて沢山のご協力賜った方々に、心から厚く御礼申し上げます、主催者側の一員として一筆認めさせていただきます。

【文化部副部長 田辺晋一】



みんなで櫓を組み立てました



みなさん楽しそう



浴衣姿の子供たち



美味しい「やきとり」だよ



近隣の町内会から踊り子さんが来ました

広袴の踊り子さん



消防団

我

々町田市消防団第三分団第七部は、三十代から四十代の年齢層が中心で、消防団組織全体からすると中堅層にあり、活発かつ機動性に富んだ部であります。正副部長を含む団員十七名にて構成され、大半が会社員で自営業者は一部を占めます。生計を営む業種においては多岐にわたり、ひとたび災害発生の際はその垣根を越えて消防団員として一致団結し災害収束への一役を担っております。

実災害は別としても、年間に防災訓練や上級救命講習、機関運用訓練等、他にも様々な活動に従事し、毎年六月にはポンプ車操法大会が行われるため四月より大会当日まで、ほぼ一日おきに早朝四時から六時までの個々の就業時間に影響のない時間まで、野津田公園にて訓練を行い上位入賞を目指しております。

近年、担当管内においては以前に比べ、著しい造成、宅地化が進んでおり、また人口の増加に伴い災害発生の確率も急激に高まりつつあります。このような現状をふまえ住民や町内会、自主防災組織との更なる連携を深め防災リーダーとしても日夜貢献し、地域住民の安全、安心な生活のために一層の努力、協力をしていく所存であります。また、随時団員募集も行っておりますので地域のために何か貢献できないかとお思いの方、消防活動にご興味のある方がおられましたら下記までご連絡ください。

町田市役所市民部防災安全課
Tel 042 (724) 2107

【町田市消防団第三分団第七部】



消防団のみなさん



活動状況 2



活動状況 1



活動状況 4



活動状況 3

広袴ゴルフ会

誕生！「広袴ゴルフ会」

昨秋の「文化の日」に因み、当町内会初の企画として行われた「作品展示会」会場で、ゴルフ同好の士を募集したのを機に、十数名の愛好者が集まりました。

年も改まり、一月某日、「広袴町内会ゴルフ同好会」(通称「広袴ゴルフ会」)の初顔合わせが行われ、自己紹介となりましたが、挨拶などはソコソコに、話は各人自慢のゴルフの蘊蓄へと突入。

参加した自称プロ(?)たちの顔ぶれは多士済々。腕前は勿論のこと年齢、職業(現役、引退を問わず)、居住層など十人十色の人たちの話は尽きませんでした。共通していたことは、この地に転居してきて日の浅い人たちが、新しい友人・仲間を作りたいと思いつつもきっかけに恵まれず、日々を過ごしていたことでした。

街角で行き会ったときにお互い声をかけられる顔見知りが増えることは、この「広袴」の住民としての思い入れもまたこれまでとは違ったものとなるのではと、話を聞きながら「広袴ゴルフ会」のこれからが大いに楽しみになったものでした。

さて、初顔合わせの後、会則の作成、役員を選任、

会員の増強などを経て、公式戦コンペ開催の運びとなりました。

薫風かほる五月二十八日、相模湖カントリークラブでの公式戦第一回春季コンペは、天候にも恵まれ、四組十六人で盛大に実施されました。

この正式コンペまでには、各会員たちは、自らの腕をより上げると共に、ライバルたちの実力は如何にと、各方面のゴルフ場へと出かけ、密かな特訓を積んできたのであります。



盆踊り大会で出店



将来はセント・アンドリュースでプレー？（ゴルファー至福の聖地）

広袴ゴルフ会 第1回公式戦コンペ成績（新ペリア方式）（略敬称）

順位	氏名	藤	百合	GROSS	HDCP	NET	地区
優勝	石川真二郎	40	48	88	13.2	74.8	10組-B
2位	古庄 政仁	48	45	93	18.0	75.0	相模原市
3位	佐藤 勝一	41	43	84	7.2	76.8	相模原市
BG賞	佐藤 勝一	41	43	84	—	—	—
BB賞	小林 豊	53	57	110	27.6	82.4	9組-A

上記以外にも、ドラコン賞、ニアピン賞などを獲得した選手、わずかな差で涙を飲んだ選手たちが、帰宅後の「小樽食堂」でのパーティーで、大いに話に花を咲かせたことは皆様方のご想像通りでした。

宴の席上、次なる秋のコンペが取り上げられ、開催の日程が決定。十一月十二日（水）となり、早くもリベンジを誓う会員たちは、捲土重来を胸に会場を後にしたことでした。

夏の盆踊りの準備が忙しくなってきた頃、今回は、このゴルフ会でも広場に「店」を出し、会の存在を町会の皆様方に知っていただくということになりました。前述のように、広袴へ来て、まだ知人友人の少ない方々で、ゴルフを少なからず愛してやまない方々、老若男女を問わずご参加をお待ちしております。末筆ながら当「広袴ゴルフ会」の主たる役員をご紹介させていただきます。

会長 春本 和伸（十組B）
副会長 小林 豊（九組A）
事務局 本郷 和朗（十一組A）
同右 山川 広司（十二組B）

入会をご希望される方や、会のお問い合わせは、事務局までどうぞ。

【文責 山川 広司】

広袴ヨガを楽しむ会

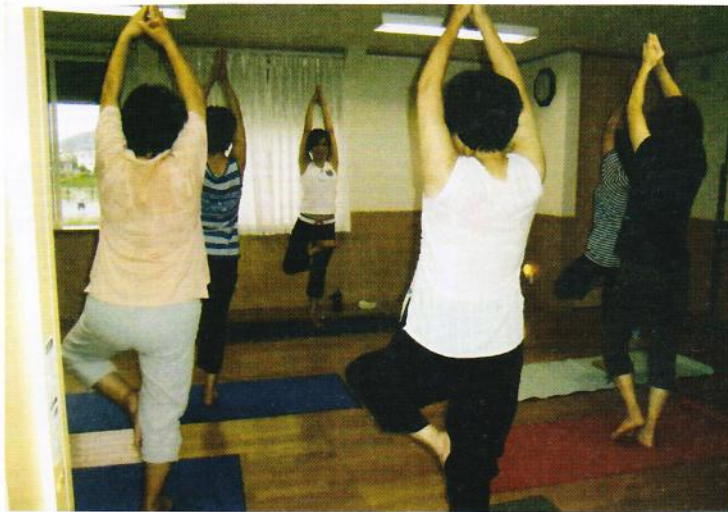
近頃健康ブームですね！皆さんはどんな方法で健康を維持していますか？整体術やサプリメントも簡単な方法ですが、その根本は運動と栄養と

いうことでしょうか。自分に合った効果的な運動と栄養を長続きさせることが重要です。そこで私は誰も学べる「ヨガ」をお勧めしようと思います。

「ヨガ」という言葉には「結合」「調和」という意味があります。分離していると思われがちなるものをバランスよく一つに統合するのがヨガの目指すところだそうです。ヨガには「ポーズ」「呼吸法」「瞑想」の三つが組み合わさっていて心と体を調和させ、他の人と自分、自然や宇宙と自分とを結合させていくことがよりよく生きる秘訣であるというのがヨガの根底にある考え方だそうです。効果は、疲れにくくなる、風邪を引きにくくなる、集中力が出る、ストレスに強くなる、リラクセスでき気持ちに余裕ができるなど多様で、メンタル面の充実が大きな特徴です。さらに姿勢がよくなり体のゆがみ解消、肩こり、冷え性、便秘の改善などは私達が立証済みです！女性なら見逃せないですよ。

広袴ヨガを楽しむ会では、経験豊かな美人インストラクター(笑)をお招きし、隔週火曜日十時から十一時、広袴会館にて年齢層も幅広く楽しんでおります。お気軽にご参加ください。お問い合わせは、瀬古 恵までご連絡ください。本当にお勧めです。
TEL 042(734)6330

【広袴ヨガを楽しむ会】



ヨガのポーズ

同好会・サークル・イベントのお知らせなど、会員のみなさまにご利用いただけるコーナーを設けることにいたしました。掲載ご希望の方はお気軽に広報部あるいは班長さんまで。

【広報部】

鶴川周辺の地名

地

名由来は、不明という場合が多い。その分からないものを、歴史を調べたり現地の地形を検分したりしたあげく、自分なりの推論を組み立てる、そういう面白さを持っている。

その検討の際に大事なことは、漢字の表記にとらわれぬこと、音に戻して考えることが必要だ。漢字表記はあとからの当て字が殆どであるからだ。

そういうことで、推論を交えながらであるが、私たちが住んでいるこの鶴川周辺の比較的大きな地名を見て行こう。

一、鶴川 ツルカワ

これは比較的新しい明治中期以降の地名だ。明治二十二年、市制・町村制の施行により、江戸期以来の小さな村が幾つかずつ合併させられ、より大きな村に編成された。明治政府の富国強兵策の一環として、全国で一斉に実施された。当地では、小野路・野津田・金井・大蔵・真光寺・広袴・能ヶ谷・三輪

の八村が合併して大きな村を作った。その時この新しい村の名をどうするか、寄りより検討の結果、鶴見川上流の、沿岸の地域であることから、その名に因んで「鶴川村」と命名したのだ。そして旧村はその鶴川村の大字となった。つまり南多摩郡鶴川村大字広袴というように。

現在は町名として鶴川団地周辺に、鶴川一〜六丁目があるだけで、他は地域名として支所名・駅名・学校名・団地名などに使われているわけである。

二、小野路 オノジ

鎌倉時代にはもう使われていたと思われる古い地名だ。おそらく古代末期には現れていた名前であろう。古い鎌倉街道の重要な宿場になっていたと思われる。近世には、寄場組合村の親村として、五十数ヶ村をまとめる役割を果たした。

村名の由来は「小野郷をめざす道沿いの地」ということであろう。府中(武蔵の国府の所在地)近辺に「小野郷」があり、当地は関戸を経て小野に赴く大事な処ということでの地名であろう。村の鎮守も「小野神社」である。

三、野津田 ノヅタ

室町時代には使われていた村名。古くは野蔦と表記されていた。由来は、山林の多いところで蔦葛の繁茂が目立つ地域ということらしい。

四、金井 カナイ

由来は、カナ(金)イ(井)で鉄分の多い湧き水の出る処ということと思われる。

「井」というのは必ずしも井戸をさす語ではなく、湧き水・川流・溜井をいう言葉、「金」は、金つ気(かなつけ)つまり鉄分を言う。全国に多い地名で、通じて赤錆色の湧水を出している。別の説で、「金鑄」が語源であるとするものがあり、金属工芸を職とする者の集住地であったとする。この場合、鍛冶遺跡の存在などを確認したいが、その証拠はない。江戸初期(一七世紀半)隣りの木倉村を金井村に編入している。

五、大蔵 オオクラ

これも古い村名で、地元の伝えでは、鎌倉時代に大蔵三郎時高なる人物の居住に因むとされる。しかし人名から地名がおこる例はごく少なく、その人物についても何の証拠もない。この説は単なる「伝え」として置きたい。

蔵の文字を重視すると、何らかの蔵が置かれた地ということになる。その蔵とは何か。

多分国衙(国府の役所)の正倉(租の年貢米の貯蔵倉)が当地に置かれていたのではないか。但し、証拠は何もない。世田谷にも大蔵村があった。

六、能ヶ谷 ノウガヤ

室町期には使われていた村名。古くは「直ヶ谷」と表記されていた。これから由来が推定できる。

金井方面から流れてきた鶴見川がここで東に向き

を変え、また三輪境で南へ方向をかえる。その間、この村内を流れる鶴見川の谷は真直ぐである。直ヶ谷の直は、まっすぐの直であろう。開拓者が荒地を直して開墾したという、その直しではないと思われる。

七、真光寺 シンコウジ

由来は、古寺真光寺の所在に因む村名。南北朝期(一四世紀)の記録に村名としてあらわれる。ただし、その真光寺がどうなったのか、所在は何処だったのかは全く分からない。その寺は跡地も不明、ただ名前だけを残しているのだ。

八、三輪 ミワ

大和三輪とは別に関係はない。当地の場合、自然地名と考えられる。

ミ(水)ワ(曲)と分析して、「川(水)の流れが曲がる処」という地名になる。和田つまり「曲(わ)処(だ)」と同様な地名である。当地では、事実能ヶ谷から東流してきた鶴見川が、ここで南に大きく曲がっている。鶴見川の曲流点について地名だ。

九、広袴 ヒロハカマ

広袴については、以前この広報十二号に載せたので、ここでは省略。広報十二号を参照されたい。

お知らせ

次回の「広袴便り」は、臨時号(平成二十一年一月一日発行予定)です。第十六号は、二月末を予定しております。

【広報部】

耳寄りなお話

1 震災への備え

町内会から一番近い給水拠点、鶴川中央公園です。(鶴川6の6 確保水量100m³槽)次に小野路給水所です。(小野路町2637の1 確保水量6,330m³)

2 ピアノを習いたい・上達したい方

鶴川第四小学校の近くにあるピアノ教室です。一年前に入会した五歳の息子は、アメリカの曲「せいじゃが町にやってくる」(曲集テキスト ぴあのどりーむ4)をバンバン弾けるようになりました。出張レッスンの他、無料体験レッスンも行っております。

また、発表会を十一月二十二日(土)「青少年施設ひなた村」にて開催します。生徒さん募集中。詳しい内容については、十五組Bの班長までお気軽にお問い合わせください。

【広報部】

(八組 金子 欣三)

